

みずの よしひろ
水野 義裕 議員
(羽村 21)



◇羽村駅周辺整備について ◇教育について

羽村駅周辺整備について

質問 駅前広場の平成24年度以降の計画は。

市長 土地区画整理審議会で換地設計の決定に向けた審議後、事業計画変更等の手続きを経て、建物移転等の施行計画を定めるので、その段階で詳細な計画を示す。

質問 仮設交番の建設費は。



▲羽村駅西口の新しい交番

市長 2008年9万5千円で、女性警察官用の休憩室やトイレ、非常発電システムなど警視庁の意向に沿った仕様としている。

質問 送迎車対策は。

市長 送迎車両の乗降スペース確保は難しいが、福生警察署とも連携し事故等が起きないような対策を講じていきたい。

質問 急カーブなどの緩和対策は。

市長 旧道との位置関係や用地面積などの関係から、現状の施工をせざるを得ない。

質問 農協駐車場の利用計画は。

市長 市がJ A西多摩に貸与しているもので、周辺整備が完了すると、他の権利者の換地先となるので、その権利者の意向により土地利用が進むものとなる。

質問 エスカレーターの清掃状況は。

市長 毎日委託により清掃作業を行い、職員が定期的に確認している。

教育について

質問 昨年度の点検・評価報告書の評

価方法は。

教育長 点検・評価結果の判断根拠の数値化については、数値化できないものもあるが、可能なものは、実施回数などを示している。今後も、数値化できるものは数値化し、より分かりやすいものとなるよう工夫する。

質問 体育館のフロアのワックス掛けは。

教育長 体育専科の教員などが、コーティングがはがれてしまったと判断した場合に、各学校で、学校用務員や体育専科の教員がノンスリップ性のワックスを掛ける。

かわさき あきお
川崎 明夫 議員
(新政会市民クラブ)



◇時代に合わせた 運動公園の整備について ◇高齢者向け住宅について

時代に合わせた運動公園の整備について

質問 時代に合った公園をどのように考えるか。

市長 土地区画整理事業により整備してきた都市計画公園であるが、これから新たに大規模な運動公園を整備することは難しい状況にある。しかし、市民ニーズも大きく変化しているので、既存の運動公園の多目的利用を踏まえた改修等を考えていく。

質問 サッカー協会が安定的に年間を通して使用できるサッカー場が欲しいと28年前から要望しているが、い

まだに応えられない理由は。

市長 予算の範囲内で、できる限りの整備をしている。

質問 富士見公園の段上にあるCグラウンドの人工芝化を。

市長 少年サッカーやソフトボール等のほか各種イベント会場として使っている。様々な課題が予想されるが、芝生化の可能性について研究していく。

質問 交通公園（江戸街道公園）の今後について。

市長 当初は、交通公園としての役割であったが、現在ではソフトボール・

とみまつ たかし
富松 崇 議員
(新政会市民クラブ)



◇地域経済の活性化について

産業活性化推進室が行っている市内企業への支援活動について

質問 個別訪問を行った際の内容は。

市長 経営に関するものや製品開発に関するもの、営業に関する相談が多い状況にある。

質問 その他、どのような支援策を行っているのか。

市長 市内企業の経営に必要な資金の調達支援、人材育成支援のための費用助成、専門家派遣事業や各種セミナーの実施、「企業誘致促進制度」等を行っている。

今後も引き続き、社会経済情勢を注視し、市内企業の状況を的確に把握しながら、地域経済の活性化に資する支援措置を講じていきたい。

市発注の工事や物品購入の契約について

質問 ここ3年間の入札案件数は。

市長 工事、業務委託、物品購入等を合わせた入札案件数は平成20年度が74件、平成21年度が78件、平成22年度が80件である。

る場合、複数の業者からの見積り合わせによる随意契約としている。

質問 業者の選定はどのように決めるのか。

市長 市内事業者および市内に本店または営業所等を有する者を優先して選定している。契約、調達事務は経

少年野球・少年サッカー等、多岐に利用されている。今後もこのように利用していきたい。

高齢者向け住宅について

質問 市内の公営住宅のバリアフリー化の現状は。

市長 羽村団地で24・5％、市営住宅は64・1％、131戸中84戸のバリアフリーが完了している。

質問 「サービスパ付き高齢者向け住宅」の登録制度の内容と市内登録は。

市長 今までの床面積や設備、バリアフリー構造等の基準に加え、医療、介護の有資格者が常駐し、生活相談、安否確認のサービスを行うもので、市内で登録希望の相談が1件ある。

質問 富士見平高齢者住宅の今後は。

市長 今後のあり方について24年度中に方向を定める。



▲マミーショッピングセンター

質問 市内業者・市外業者の受注件数は。

市長 入札分と随意契約分を合わせた件数で、平成22年度は市内業者が160件、市外業者が221件である。

質問 入札にかからない、市で購入する備品や消耗品の発注はどのようにしているのか。

市長 5万元以上80万円以下に該当す

済性や公平性を期さなければならぬが、地域振興の観点から市内事業者の育成対策も求められている。市の各部署において発注する小額の物品は、市内調達の推進を図っている。



▲富士見公園Cグラウンド

もんま ひでこ
門間 淑子 議員
(市民ネットワーク
「いきいき広場」)



◇きめ細かな放射線対策を
◇新たに始まる放射線教育について

きめ細かな放射線対策を

質問 ゆとりぎ・図書館・動物公園など、未実施の公共施設の測定は。

市長 臨機応変に対応する。

質問 マイクロスポットの存在と、測定場所の詳しい公表方法は。

市長 11月8日から11月28日にかけて、小中学校・公立保育園・学童クラブ・公園のきめ細かな測定を実施した。



▲羽村二中で行われた放射線の公開授業の様子

小中学校4校でホットスポットが見

つかったが、除染を行い、再測定し、低い値を確認し、その位置が分かるようにホームページに公表した。

質問 厚生労働省では、食品の暫定規制値を見直している。消費生活センターに食品の放射線測定器を設置し、農業者・商店・保育園・消費者などが測定ができるようにしてはどうか。

市長 設置場所・設置環境等の条件整備が必要であり、取り扱いにも一定の専門知識が必要などの課題があり、調査研究を進めている。

質問 学校給食センターに給食食材の測定実施を働きかけてはどうか。

市長 給食センターでは、「検査を実施した市場流通食材を使用しているので、現時点で測定を行う考えはない」とのことであり、独自測定を働きかける考えはない。

新たに始まる放射線教育について

質問 羽村二中で実施された放射線の公開授業は好評だったと聞く。今

新学習指導要領への対応を問う

質問 繰り返し重要性を強調してきたゆとり教育をどう総括しているか。

教育長 ゆとり教育の理念は「確かな学力」「生きる力」を身につけることで、今でも変わっていない。

質問 来年度、中学校の授業時数は各教科何時間増加するか。

教育長 基準では、各学年とも35時間の増加となっている。

質問 土曜授業を再開する学校が増えている。羽村市はどう考えているか。

教育長 土曜日の授業については、新学習指導要領の趣旨から、学力の向上を目指して実施する学校も増加傾向にある。教育委員会では、5日制の趣旨を踏まえ適切に実施する必要があると考え、月に1回程度、年間10日程度を上限としている。

質問 ゆとり教育から新学習指導要領への急激な変化で授業についていくのが難しい児童・生徒にどう対応するか。

教育長 増加した授業時数を有効に活



▲24年度から使用する中学校の教科書

◇新学習指導要領への対応
◇武道必修化について
◇自転車の車道通行は危険では

はせひら こうぞう
馳平 耕三 議員
(民主党)



後、他の小中学校にどのように還元されるのか。文部科学省作成の副読本は授業に使われるのか。

教育長 大震災や福島第一原発事故の影響を、子ども達に正しく学習させるため、教師自らがきちんと学習する必要がある。東京都教職員研修センターが実施した研修会に参加した主

任教諭による授業公開であり、研修の成果を市内小中学校に還元する目的で実施された。使用した資料を各学校に配布し、活用するよう促していく。副読本は全児童・生徒に配布し、放射線に関する学習を実施していく。

くらは まなぶ
倉田 学 議員
(日本共産党)



◇放射能から子どもを守る対策を
◇若者就労支援とひきこもり対策を
◇高齢者福祉と介護保険の改善を

放射能汚染から子どもを守るため徹底した対策を

質問 小学校、保育園、学童クラブの雨どいの雨水が溜まる集水枡の測定を徹底して行うべきではないか。

市長 11月8日から11月28日にかけて小中学校、公立保育園、学童クラブ、公園など、周辺より比較的高い値が検出されるといわれているポイントの放射線測定を実施した。

質問 給食食材に対し、調理前・後の放射性物質の検査を行うべきでは。

市長 学校給食センターでは、検査が

行われた上で市場に流通している食材を使用しており、放射性物質の検査を行う予定はない。

若者の就労支援とひきこもり対策の充実を

質問 生活保護就労支援員の人数と時間の大幅増が必要ではないか。

市長 就労支援を必要とする生活保護受給者が増える傾向にあることから、状況に応じた対応をしていく。

質問 ひきこもり当事者を抱えて悩んでいる保護者をサポートするための事業を実施すべきではないか。

市長 ひきこもりの現状の理解や、相談機関、支援機関の紹介など、適切な支援につなげるための講習会等の実施を検討していきたい。

高齢者福祉の充実と介護保険の改善を

質問 70歳以上の高齢者を対象に、年間で一定枚数の有料ごみ袋を無料配布してはどうか。

市長 市民全体に対する公平性の観点や、ごみ減量に対する意識低下にながりがねないことから、実施する考えはない。

質問 介護保険料を今回の改定で上げるべきではないと考えるが、市はどのように考えているか。

市長 給付と負担のバランスを考慮し、介護給付費の見込み額に連動した保険料額を設定する必要がある。



▲昨年の「高齢者レクリエーションの集い」の様子

教育長 2名で、18・1%である。

質問 安全性をどう確保するか。

教育長 教員の指導技術の向上、計画的な授業の実施、安全性に留意した指導の徹底に努めている。

○その他「自転車の車道通行は危険では」について質問しました。

用し、小中一貫教育や2学期制による指導の充実をはかる。

中学校の授業における武道必修化の意義と安全性について問う

質問 武道必修化の意義は。

教育長 国際社会で活躍する日本人の育成を目指している。伝統・文化を理解し尊重する態度の育成を重視し、中